

今日、青空に何を描きますか？
明日、描いたものが叶うかも？
鹿児島を担う若者のために。

世界を驚かせた我らが先輩

かごしまの 科学と歴史を 学ぼう



中村 勇介
(博學多才な熱き博士)

高木 龍義
(医学界の巨星)

松本 弘安
(科学者で外交官)

島津 重豪
(西歐に学ぶ怪物殿様)



薩摩藩英國留學生
(海を渡った英傑たち)

高橋 啓祐
(電機工学の先駆)

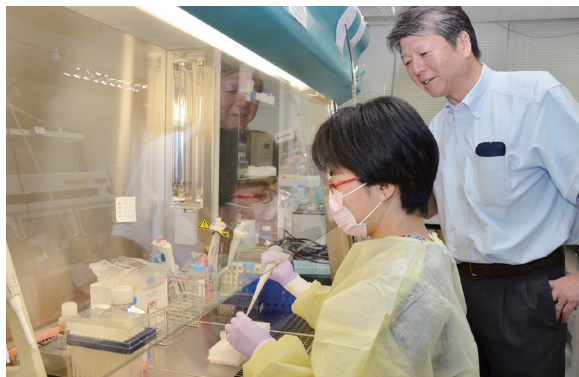
島津 啓祐
(科学者で照明店主)

赤崎 勇
(ノーベル物理学賞受賞)

丹下 梅子
(日本初の女子帝大生)

CONTENTS

鹿児島科学の先覚者たち
現代の鹿児島リーダーたち



開発研究風景

生物学の最先端技術で、世のため
人のためになる製品を開発しています。

III 何をしている会社ですか？

会社の名前にあるようにバイオテクノロジーを使って、世の中の役に立つもの
を提供しているよ。バイオテクノロジーとひと口に言っても分野が広いけど、私
たちは人間の細胞の表面にある非常に小さい糖鎖（鎖状の糖）を使って、ウイル
スやガンの新しい検査法を開発しているんだ。糖鎖の研究は次世代の科学のテー
マとして注目を集めていて、私たちは糖鎖の研究を飛躍的に進めるために「シュ
ガーチップ」「糖鎖固定化ナノ粒子」といった道具を開発し、製薬会社や大学・
研究機関などに販売している。道具の大きさはシュガーチップは 3 平方センチ、
糖鎖固定化ナノ粒子は 50 ナノメートル(1 ナノメートル=10 億分の 1 メートル)
ほどの大きさしかないんだ。糖鎖自体がナノメートル単位だから、ものすごく微
小な世界であることがわかるかな？

株式会社スティックスバイオテック
SUDx-Biotec 株式会社スティックスバイオテック

鹿児島市城山 1 丁目 42-1

TEL:0798-47-6612 / FAX:0798-47-6612

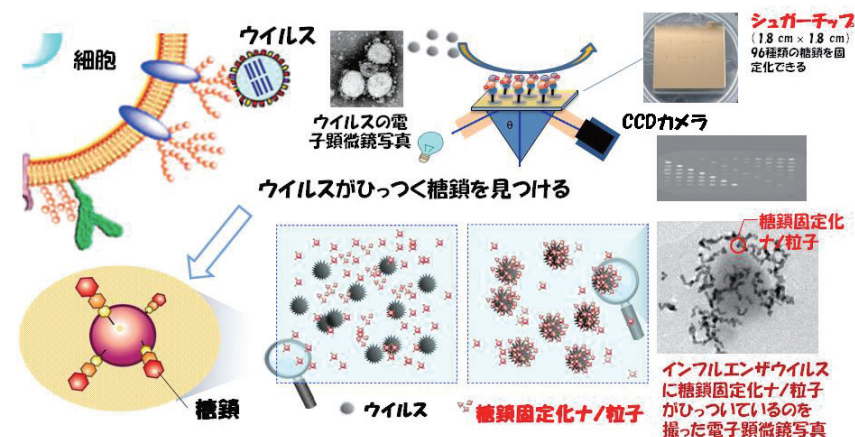
<http://www.sudxbiotech.jp/>

III すごい技術をおしえてください

インフルエンザにかかり、病院で鼻の穴の奥に綿棒のようなものを押し込ま
れ、痛くて不快な思いをしたことはないかな？感染しているかどうかを検査す
る方法だけど、私たちが開発した検査では、インフルエンザウイルスを糖鎖を
固定化したナノ粒子で集めてから（下図参照）ウイルスの遺伝子を調べるんだ。
だから、少しの唾液を取るだけで、インフルエンザかどうか分かるんだ。し
かも従来の検査方法に比べると検査の精度が高く、結果がわかるまで 20 分程度。
だ液を取るだけだから不快な思いもしなくてもいい。この検査方法は、お腹が
痛くなるノロウイルスや、鳥インフルエンザや口蹄疫などの動物のウイルスの
検査にも使えるんだ。

III これからの夢をおしえてください

私たちは、シュガーチップの技術を世の中に役立たせるために、2006 年 9
月にスタートした鹿児島大学発のベンチャー企業なんだ。ベンチャー企業とい
うのは、大企業では手を出しにくい、冒険的で創造的な事業を立ち上げないと
いけない。そして、大切なことは、人としての倫理・道徳に反していないか常
に反省し、他の人のためという利他の心を常に持ち続けること。私たちの持つ
ている生物学の技術を世のため、人のために役立たせ、世界に類を見ない企
業になりたい！というのが大きな夢だね。



インフルエンザウイルス
に糖鎖固定化ナノ粒子
がひっついているのを
撮った電子顕微鏡写真